

平成26年度事業計画

I 経営方針

大阪市バス民営化を目前に控え、平成26年度は当社にとって“存亡”をかけた年となる。安全面、サービス面、運営コスト面のいずれの面においても、民間バス事業者に比肩しうるバス事業者となって、市バス譲渡先にふさわしい会社となることを目指す。

1. 安全性向上・サービス向上

- (1) 徹底した安全管理体制の構築(運輸安全マネジメントの推進、安全管理委員会の実効性向上等)
- (2) 有責事故防止及び誤認運行防止対策(基本動作の策定及び教育等)
- (3) 安全教育の充実(階層別教育の実施、外部研修の受講等)

2. より効率的な事業運営

- (1) 働き度の向上等による生産性向上(頑張った者に報いる人事・賃金制度の構築)
- (2) 現場、本社部門の業務執行体制の見直し
- (3) 新規顧客の獲得による収益拡大

3. 市バス民営化に向けた取り組み

- (1) 譲渡後の収支等の経営計画策定
- (2) 当社の規模に見合った簡素なシステムの構築
- (3) 社名変更による意識改革

II 運行計画

1. 受託事業

(1) 自動車営業所管理業務

市バス住之江・鶴町・西島営業所にかかる管理の受託業務

住之江・鶴町・西島営業所にかかる路線バスの運行業務

		26年度	25年度	差引
系統数 (期首)	住之江営業所	23	36	△ 13
	鶴町営業所	13	19	△ 6
	西島営業所	17	31	△ 14
	計	53	86	△ 33
車両数 (期首:両)	住之江営業所	72	75	△ 3
	鶴町営業所	84	77	7
	西島営業所	60	76	△ 16
	計	216	228	△ 12
営業走行キロ (年間:km)	住之江営業所	2,123,013	2,431,486	△ 308,473
	鶴町営業所	2,675,511	2,613,360	62,151
	西島営業所	1,982,913	2,469,664	△ 486,751
	計	6,781,437	7,514,510	△ 733,073

2. 自主事業

(1) USJ直行バス運行事業

(ア) 運行ルート及び運行回数

地下鉄住之江公園—ATC前—USJ 1往復

土・日・祝休日(通年)及び3/20～4/7、4/29～5/5、7/20～8/31の間の毎日

(イ) 保有車両数

4両

(ウ) 乗車人員

26年度	25年度	差引
7,916人	9,200人	△1,284人